

# 大学生の就職内定率、5年ぶりに減少！

## 前年同期比で1.9ポイント減

旺文社 教育情報センター 27年12月

文部科学省および厚生労働省はこの程、大学・短大等の就職内定状況を発表した。それによると、28年3月卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率（就職希望者に対する内定者の割合）は、10月1日現在で66.5%（前年同期比1.9ポイント減）となり、5年ぶりに減少したことが判明した。

### 概況

#### ●選考活動時期の後ろ倒しに影響か

大学生の就職内定率は前年同期比で1.9ポイント減少。22年度から4年連続で増加していたが、5年ぶりの減少となった。一方、就職内定率の元となる就職希望率（就職希望者÷卒業予定者）は、78.7%で前年と同率となっている。現時点での内定率の減少は、就職活動時期が後ろ倒しに変更になったこと（選考活動の解禁が4月→8月）が要因のひとつと見られる。しかし、企業の採用活動が活発な状況を見ると今後の内定率の上昇も考えられ、28年4月までの調査を注視する必要がある。（図1）

#### ●内訳 ー関東、中部地区以外は減少ー

大学生の就職内定率を設置者別に見ると、国公立大が68.6%（同▲1.7ポイント）、私立大が65.8%（同▲2.0ポイント）と私立大の減少幅が大きく、国公立大と私立大の内定率の差は、前年の2.5ポイントから2.8ポイントとなった。男女別では、男子は65.8%（前年同期比▲1.8ポイント）、女子は67.2%（同▲2.2ポイント）と、昨年に続き女子が男子を上回った。文理別では、文系が65.9%（同▲1.4ポイント）に対し理系は69.2%（同▲4.3ポイント）となった。

地域別の就職内定率では、関東地区75.8%（同+1.3ポイント）、近畿地区67.8%（同▲5.3ポイント）、中部地区63.6%（同+2.5ポイント）などで、関東、中部地区以外は減少した。特に中国・四国地区は47.8%（同▲9.1ポイント）と大きく減少している。

### ■新規大学卒業就職者の3年後の離職率、約3人に1人（産業別）

厚生労働省がさきごろまとめた「新規学卒者の離職状況に関する資料」によると、24年3月卒業の新規大卒就職者の3年以内の離職率は、全産業平均で32.3%（23年3月卒：32.4%）だった。同省では、就職内定率が低い時に卒業した者の3年後の離職率は高くなる傾向があるとしている。産業別の離職率の差は非常に大きく、電気・ガス・熱供給・水道業の6.9%などに対し、宿泊業、飲食サービス業は53.2%などとなっている。なお、この統計資料は、新規学卒として雇用保険に加入した者が対象で、その離職日から離職者数・離職率を算出している。

産業分類	平成24年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率	産業分類	平成24年3月 卒就職者数	3年目まで の離職者数	離職率
電気・ガス・熱供給・水道業	1,897	131	6.9%	学術研究、専門・技術サービス業	22,933	7,737	33.7%
鉱業、採石業、砂利採取業	183	19	10.4%	不動産業、物品賃貸業	10,114	3,824	37.8%
製造業	66,946	12,478	18.6%	医療、福祉	59,649	22,672	38.0%
金融・保険業	29,209	6,240	21.4%	小売業	42,810	16,485	38.5%
複合サービス事業	4,588	992	21.6%	サービス業(他に分類されないもの)	22,189	8,666	39.1%
情報通信業	28,717	7,037	24.5%	教育、学習支援業	21,779	10,376	47.6%
運輸業、郵便業	11,615	3,278	28.2%	生活関連サービス業、娯楽業	7,601	3,660	48.2%
卸売業	34,594	9,856	28.5%	宿泊業、飲食サービス業	9,078	4,826	53.2%
建設業	15,938	4,793	30.1%	全産業計	398,320	128,714	32.3%

## <文部科学省・厚生労働省の調査概要>

### ○調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文部科学省・厚生労働省において抽出。大学 62 校（国立 21 校、公立 3 校、私立 38 校）、短大 20 校、高等専門学校 10 校、専修学校 20 校、合計 112 校。

### ○調査対象人員

大学・短大（女子）・高等専門学校（男子）……計 5,690 人、専修学校……560 人、計 6,250 人

### ○調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

### ○調査時期

平成 27 年 10 月 1 日、12 月 1 日、28 年 2 月 1 日、4 月 1 日の 4 回実施

なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表をご覧ください。

## 平成 27 年度

### 大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査（10 月 1 日現在）

\*調査対象＝大学 62 校、短大 20 校、高等専門学校 10 校の計 92 校の抽出調査。

\*就職内定率＝就職希望者に対する現時点での内定者の割合。

\*前年度就職率＝平成 27 年 4 月 1 日現在調査の前年度卒業学生の就職率。

\*カッコ内は前年度同期調査からの変動値（ポイント：▲は低下）。

#### [全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	78.7% ( 0.0)	66.5% (▲1.9)	96.7%
国公立	56.6% (▲0.2)	68.6% (▲1.7)	97.7%
私 立	89.7% ( 0.1)	65.8% (▲2.0)	96.3%
短 期 大 学	84.6% ( 1.1)	33.2% ( 6.5)	95.6%
高 等 専 門 学 校	61.3% ( 4.3)	94.3% ( 0.9)	100.0%
合 計	78.0% ( 0.4)	64.7% (▲0.9)	96.7%

#### [男 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	73.2% ( 0.0)	65.8% (▲1.8)	96.5%
国公立	48.0% (▲1.0)	67.1% (▲3.2)	97.1%
私 立	86.7% ( 0.5)	65.4% (▲1.4)	96.3%
高 等 専 門 学 校	61.3% ( 4.3)	94.3% ( 0.9)	100.0%
合 計	71.7% ( 0.5)	68.9% (▲1.3)	96.9%

#### [女 子]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	86.5% ( 0.0)	67.2% (▲2.2)	96.9%
国公立	70.3% ( 1.0)	70.2% (▲0.1)	98.3%
私 立	93.6% (▲0.5)	66.2% (▲2.9)	96.4%
短 期 大 学	84.6% ( 1.1)	33.2% ( 6.5)	95.6%
合 計	86.1% ( 0.3)	60.3% (▲0.5)	96.6%

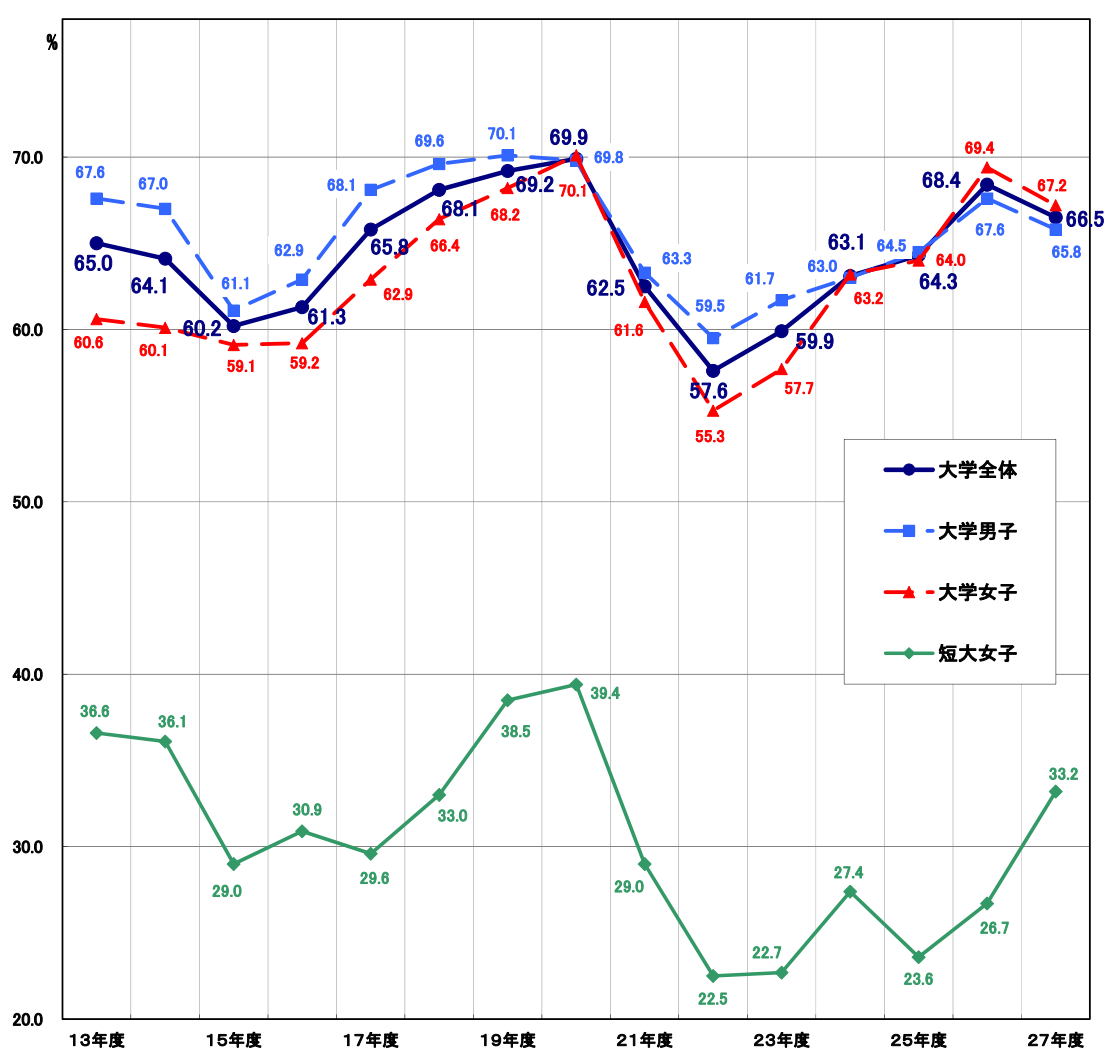
[大学：文理別就職内定率]

区分	文系	理系
大学	65.9% (▲1.4)	69.2% (▲4.3)
国公立	69.4% (▲0.4)	66.7% (▲4.6)
私立	64.9% (▲1.8)	70.9% (▲4.1)

[大学：地域別就職内定状況]

地域	就職内定率	地域	就職内定率
北海道・東北	62.9% (▲1.9)	近畿	67.8% (▲5.3)
関東	75.8% ( 1.3)	中国・四国	47.8% (▲9.1)
中部	63.6% ( 2.5)	九州	53.5% (▲3.7)

◆ 大学・短大卒業予定者の就職内定率（10月1日現在）の推移◆（図1）



※平成8年度から、文部科学省・厚生労働省調査を実施。

なお、大学卒業予定者全体に占める内定者の割合は52.3%（前年同期53.9%）となっている。

（注）卒業予定者全体には就職希望者の他、進学希望者、自営業、家事手伝い等を含む。